

令和7年度 神之木地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状

【神之木西寺尾地区】 人口:17988人 高齢化率:21.64%
第4期地域福祉保健計画のスローガン: 支え合う「向こう三軒両隣」のまち 神之木西寺尾
地域の高齢化率の高い地域・低い地域は 西寺尾2丁目:26.32% 西寺尾1丁目:18.09%である。
住宅街で教育機関や多世帯が交流できる大きな公園などがあります。様々な活動があり、「防災訓練や防災拠点活動」「高齢者のおたのしみ会」「すくすくかめっこ」などを行っています。又、地区センターがあり、サークル活動などが行われている。

【松見地区】 人口:11725人 高齢化率:23.369%
第4期地域福祉保健計画のスローガン: 笑顔であいさつ松見町 住んでよかった松見町
地域の高齢化率の高い地域・低い地域は 松見一丁目:27.50% 松見二丁目:19.16%である。
地域に3大行事(盆踊り・福祉演芸大会・ふるさとまつり)があり、地域交流が盛んであります。又、食事会やサロン、お楽しみ会、趣味サークル、かめっこ等の活動も積極的に行っている。又、消防出張所との連携により、防災訓練や防災講習などを実施している。

【大口・七島地区】 人口:14766人 高齢化率:24.83%
第4期地域福祉保健計画のスローガン: みんなで助け合う町 大口七島
地域の高齢化率の高い地域・低い地域は 西大口:26.98% 大口仲:23.16%である。
連合町内会組織を中心に住民活動が活発です。それぞれの単町でのお祭りや防災訓練なども行えています。行事も「地域交流まつり」「盆どり」など行い、地区社協として「絆プロジェクト」として新たな見守り活動の創出をして、地域連携が図れている。

☐ 今後の方向性

【神之木西寺尾地区】・【松見地区】・【大口・七島地区】とそれぞれの地区の特徴は違うが、「活動の維持」「活動の担い手」「防災意識」に関しては、それぞれ課題になっている。それぞれに課題は若干違うが、新たな取り組み(ICT・見守り方法)や活動の維持(活動場所や活動内容)の方法などに関してはケアプラザとして、住民と共に活動していくことが必要である。又、地域の後期高齢者の増加に伴う介護保険サービスの需要の増加に対してもインフォーマルサービスや地域とのネットワークの構築が求められる。そして、ケアプラザとして高齢者の方々が安心、安全に地域で生活できることを念頭に置き活動を行ってきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	相談月報の各地区別ごとのものを民児協や町会長会議で提示することにより、共有を行う。区とも定期的にカンファで共有を行う
☐	☒	現在、ケアプラザと関係している機関や関連機関への認知症サポーター養成講座の打診などを行ってみる。
☒	☐	朝のミーティングの際に司会者が一方的に進行するのではなく、引継ぎ事項以外のことで話せる環境を作り、コミュニケーションが取りやすい環境をつくる。又、包括、居宅、通所とも適時、会議を持つことにより地域課題に取り組めるようにする。
☐	☒	新たな計画をスタートにあたり、ケアプラザとして第五期計画の中での役割を包括で検討し地域住民と共に行動して
☐	☒	民生委員との交流会を実施した上で、ケアマネジャーが持っているケースの共有・意見交換会の開催が望ましいケースについて包括内で検討し実施する。ケア会議につないだ方が良いケースについては区と相談する。

◆ 事業報告・事業実績評価	
☐ 振り返り	
	【各項目の振り返り】
	【全体を通して】
☐ 区からのコメント	

令和7年度神之本地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	公正、中立性の確保について、適時、アンケートなどを実施して、その内容を振り返り、業務改善に努めます。又、常に選択肢がある情報提供を行うことにより、選択者がその時点での最善の選択が判断出来るように努めます。	個人情報保護に関しては、情報セキュリティ研修を実施し、職員への周知を行います。又、周知だけでなく、現在行っている個人情報保護の対応が適切かどうか検討を行います。事故防止に関しても、再発防止会議の実施を時間をあけることなく実施し、改善出来るようにします。未然に事故を防ぐ意味を含めてひやりはつの時点での検討実施も徹底します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要介護状態になることを防ぎ、健やかな日常生活が送れるように支援していきます。	地域で安心した生活が出来るように適切なサービス提供とサービス計画を提案します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	所長 1名 主任ケアマネージャー 1名 社会福祉士 2名	所長 1名 専従主任介護支援専門員 1名 専従非常勤介護支援専門員 1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			機能訓練の実施や運動レクリエーションを行うことにより、日常生活の維持。 居宅介護支援事業所との日々の情報共有を行うことにより関係性の強める。
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 週6日(月～土) 【提供時間】 9:00～16:05 【定員】 18名(第一号と併せて)
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】 昼食代735円
職員体制			所長 1名 相談員 2名(兼務) 看護師および機能訓練指導員 3名 介護職員 11名
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「神之木地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,481,933	0	18,481,933	0	18,481,933	横浜市より
内 受領額	18,481,933		18,481,933		18,481,933	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0	0	0	0	0	
内 自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
内 その他	0	0	0	0	0	
その他	1,977,500		1,977,500		1,977,500	
収入合計	20,459,433	0	20,459,433	0	20,459,433	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,140,047	0	11,140,047	0	11,140,047	法人本部経費は含まれていません
内 本俸	9,620,047		9,620,047		9,620,047	
内 社会保険料	980,000		980,000		980,000	
内 手当計	300,000		300,000		300,000	
内 健康診断費	80,000		80,000		80,000	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	
内 その他	10,000		10,000		10,000	
事務費	3,080,500	0	3,080,500	0	3,080,500	法人本部経費は含まれていません
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
内 消耗品費	800,000		800,000		800,000	
内 会議開い費	15,000		15,000		15,000	
内 印刷製本費	280,000		280,000		280,000	
内 通信費	500,000		500,000		500,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	0		0		0	
内 戻 その他	0		0		0	
内 備品購入費	530,000		530,000		530,000	
内 図書購入費	50,000		50,000		50,000	
内 施設賠償責任保険	50,000		50,000		50,000	
内 職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
内 振込手数料	70,000		70,000		70,000	
内 リーズ料	0		0		0	
内 手数料	50,000		50,000		50,000	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	635,500		635,500		635,500	
事業費	1,206,000	0	1,206,000	0	1,206,000	法人本部経費は含まれていません
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,206,000		1,206,000		1,206,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	4,578,886	0	4,578,886	0	4,578,886	法人本部経費は含まれていません
内 光熱水費	3,058,886		3,058,886		3,058,886	
内 清掃費	400,000		400,000		400,000	
内 機械警備費	120,000		120,000		120,000	
内 設備保全費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
内 空調衛生設備保守	250,000		250,000		250,000	
内 消防設備保守	100,000		100,000		100,000	
内 電気設備保守	100,000		100,000		100,000	
内 害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	500,000		500,000		500,000	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0		0		0	
内 戻						
支出合計	20,459,433	0	20,459,433	0	20,459,433	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,206,000	0	1,206,000	0	1,206,000	
自主事業 収支	△ 1,206,000	0	△ 1,206,000	0	△ 1,206,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「神之木地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	36,862,267	0	36,862,267		36,862,267	横浜市より
内 受領額	36,862,267		36,862,267		36,862,267	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,176,003		6,176,003		6,176,003	横浜市より
内 受領額	6,176,003		6,176,003		6,176,003	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	162,000		162,000		162,000	
収入合計	43,454,270	0	43,454,270	0	43,454,270	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	39,518,270	0	39,518,270	0	39,518,270	法人本部経費は含まれていません
内 本俸	29,723,270		29,723,270		29,723,270	
内 社会保険料	7,500,000		7,500,000		7,500,000	
内 手当計	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
内 健康診断費	85,000		85,000		85,000	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 その他	10,000		10,000		10,000	
事務費	1,054,000	0	1,054,000	0	1,054,000	法人本部経費は含まれていません
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
内 消耗品費	250,000		250,000		250,000	
内 会議随時費	10,000		10,000		10,000	
内 印刷製本費	120,000		120,000		120,000	
内 通信費	200,000		200,000		200,000	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	140,000		140,000		140,000	
内 図書購入費	20,000		20,000		20,000	
内 施設賠償責任保険	50,000		50,000		50,000	
内 職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
内 振込手数料	50,000		50,000		50,000	
内 リース料	0		0		0	
内 手数料	50,000		50,000		50,000	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0		0		0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	84,000		84,000		84,000	
事業費	1,463,000	0	1,463,000	0	1,463,000	法人本部経費は含まれていません
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	270,000		270,000		270,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
内 その他			0		0	
管理費	1,131,000	0	1,131,000	0	1,131,000	法人本部経費は含まれていません
内 光熱水費	754,000		754,000		754,000	
内 清掃費	100,000		100,000		100,000	
内 機械整備費	40,000		40,000		40,000	
内 設備保全費	237,000	0	237,000	0	237,000	
内 空調衛生設備保守	80,000		80,000		80,000	
内 消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
内 電気設備保守	20,000		20,000		20,000	
内 害虫駆除清掃保守	10,000		10,000		10,000	
内 駐車場設備保全費	107,000		107,000		107,000	
内 その他保全費	0		0		0	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	162,000		162,000		162,000	法人本部経費は含まれていません
支出合計	43,454,270	0	43,454,270	0	43,454,270	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	833,000	0	833,000	0	833,000
自主事業 収支	△ 833,000	0	△ 833,000	0	△ 833,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

2025年4月1日～ 2026年3月31日

(単位:千円)

施設名:神之本地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	21,300		21,300			0	15,360		15,360			0	52,920		52,920
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	840	0	840
	事業・負担金収入			0			0			0			0	840		840
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	21,300	0	21,300	0	0	0	15,360	0	15,360	0	0	0	53,760	0	53,760
支出	人件費	6,190		6,190			0	14,730		14,730			0	36,530		36,530
	事務費	700		700			0	695		695			0	4,275		4,275
	事業費	310		310			0	512		512			0	6,818		6,818
	管理費	260		260			0			0			0	3,598		3,598
	その他	12,600	0	12,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,288	0	2,288
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	12,600		12,600			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0	2,288		2,288
	支出合計(B)	20,060	0	20,060	0	0	0	15,937	0	15,937	0	0	0	53,509	0	53,509
	収支 (A)－(B)	1,240	0	1,240	0	0	0	-577	0	-577	0	0	0	251	0	251

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

J列からP列は非表示

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	地域ケアプラザとの関わり	実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	絵本読み聞かせ (地域活動交流)	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	絵本を通じて子どもの感情や情緒を豊かに育むことを目的として活動。活動の主体(読み手)はボランティア。ボランティアにとっても活動が生きがい作りとなる。乳幼児や保護者と先輩ママ世代や高齢世代のボランティアとの世代間交流の場ともなっている。	3:養育者及び乳幼児		絵本の読み聞かせ(手遊び、紙芝居、パネルシアター他)、ポスター作製を行う。開催時にケアプラザの子育て支援事業の情報を提供を行う。 ○読み聞かせの会(6回)、ボランティア交流の会(6回)	1:主催				
2	脳トレ倶楽部 (地域活動交流)	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	脳を使うことによって認知症予防を目的とする。参加者同士が一緒に頑張る仲間として活動。介護予防を意識して生活ができるようにも支援する	1:高齢者		テキストを用いて、計算・音読・漢字・色読み等を行う。テキストの印刷・会場準備・片付け等を参加者で行っている。自主化できるかを検討していく。	1:主催				
3	みんなdeこそだてワイワイパーク (地域活動交流)	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	保育園と連携し地域の子育て支援を行う。	3:養育者及び乳幼児		食育、親子遊びなど 年1～2回	1:主催				
4	おやこふりーすペース (地域活動交流)	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地区センタースタイルームのような感覚で、多目的ホールを開放。ふらっと親子で遊びに来ることのできるスペースとして提供。情報交換の場とした目的もある。	3:養育者及び乳幼児		地区センター休館日の第4月曜日、午前中に多目的ホールを開放。 ○毎月1開催	1:主催				
5	神経難病ふれあい交流会 (地域活動交流)	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	病気の性質から、地域で孤立・自宅へ引きこもりがちな患者と家族が集まることのできる場所を確保し、参加者同士の仲間作りや社会参加の支援。それぞれが抱えている悩みを共有することで、病気にに対する不安感や絶望感の軽減を図ることを目的としている。	2:障害児・者	1、5	神経難病(パーキンソン病・脊髄小脳変性症・多系統萎縮症など)の患者と介護者のための交流会。区役所・ケアプラザ・地域のボランティアが参加。講師を招いての体操・音楽・講演会を行っている。年6回開催	2:共催	津川区役所	高齢障がい支援課		
6	かみのきくらぶ (地域活動交流)	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	年代問わず、どなたでも参加できる。「作り物」などをしながら参加者同士が交流を図る場。	5:地域		作り物、その他楽しめる内容で計画 年2回程度	1:主催				
7	ダブルケアカフェ (地域活動交流)	平成28年度	4共催(1と2)	1優先的に取り組み	社会で孤立しがちなダブルケアの方同士の交流の場を作り、情報交換を行う。子育て情報や介護情報を提供、一つの場で双方の情報が得られる空間とする。	3:養育者及び乳幼児	2、4、5	ダブルケアについての理解、ダブルケア当事者の話、参加者のフリートーク 年2回程度	2:共催	なーちえサテライト、新子安地域ケアプラザ			
8	地域活動交流出前講座 (地域活動交流)	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	既存の団体、地域の居場所等の支援。地域活動交流部門ができるレクや脳トレなどを提供し自分達(団体)だけでもできるように関わっていく。	5:地域		脳トレ、レクの実施・提案 年2～3回	1:主催				
9	かなづち子育て応援タイム (地域活動交流)	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て世帯の支援、子ども支援 地域の子育て支援に関する施設同士の施設間連携。	4:子ども・青少年		年2～3回計画	2:共催	ちえサテライト、神ノ木地区センター			
10	かみのき子育て支援事業 (地域活動交流)	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て世帯の支援、高齢者サービスとの交流	4:子ども・青少年	1、5	親子で季節のつくりものを作る。絵本の読み聞かせ。デイサービスの高齢者との交流 年1～2回程度	2:共催	神ノ木地域ケアプラザデイサービス			
11	地域を対象とした認知症サポーター養成講座	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症サポーターの養成。地域にも多くの認知症の人やその人を介護する家族がいることを知ってもらい、温かく見守ることができる地域づくり、自分ができる範囲でのお手伝いができるようなサポーターの養成を目的とする。	5:地域		神ノ木エリアで活躍しているキャラバンメイトを講師に迎え、認知症の正しい理解と認知症高齢者本人とその家族を温かく見守るサポーターの養成講座。	1:主催				
12	認知症を理解する講座	平成30年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	認知症と認知症対応の知識を深め地域のニーズを共有することで高齢者を取り巻く環境を整備する狙いがある。	5:地域		地域のシニアクラブや高齢者の集まりの場で認知症の方への対応の仕方や基礎知識等をお伝えした後にディスカッションや質疑応答で知識を深める。	1:主催				
13	在宅の高齢者に必要な薬剤師の講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	薬剤師が、災害時に必要なお薬手帳の所持や啓発等を地域で行うことで、高齢者の要介護状態悪化を防止する。	5:地域		地域からの要請を受け、地域に薬剤師が出向き、地域住民にお薬手帳の重要性等についてお話をさせていただく。	2:共催	ホケン薬局			
14	はーとふるステーション	平成30年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の理解と啓発	1:高齢者		認知症の理解と共存。当事者と家族のよりどころ。ケアプラザの周知とボランティア育成。	1:主催				
15	内科医による認知症相談会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医師の立場からのアドバイスをもらうことで、認知症の方やその家族の方が、認知症に対する理解を深め、今後の在宅生活を安心して送っていただけるようにする。地域のニーズをふまえた協力医に在る講座等の企画・振り返りも含む。	1:高齢者		主に第2木曜日の11:00～12:00、14:00～15:00で申し込み制(一人30分)	1:主催				
16	西大口和楽会との勉強会	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ACPの地域への普及啓発	1:高齢者		ACP(人会議)ともし手帳の講座の実施	2:共催	西大口和楽会			
17	介護者のつどい	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者がお互いに交流できる場、リラクゼーションできる場、介護に関する講座を提供し、介護者の支援を行う。	1:高齢者		介護者同士が話し合える場の提供。参加者に新型コロナワクチン予約状況、新型コロナの過ごし方、本人や介護者の体調の変化、現在の介護の状況や悩み等をテーマに自由にお話頂いた。介護に関する講座を開催した。	1:主催				

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

J列からP列は非表示

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	地域ケア プラザとしての関わり	地域ケア プラザと 連携等 で企画・ 実施する 事業	その他 の事業	共催相手・後方支援 活動化する 事業	合計			
													実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加人数	うち オンライン 参加人数
18	司法書士・行政書士無料相談会	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1優先的に取り組み	高齢者の権利擁護のため、法律に関する相談を身近なケアプラザで気軽に相談できる機会を確保する。	1:高齢者	5	「成年後見」「相続」「遺言」を中心に、法律全般に関する無料相談会開催。	2:共催							
19	ライフデザインノート活用講座	平成30年度	5:地域包括支援センター運営事業	1優先的に取り組み	実際にライフデザインノートを書くことを通して人生を振り返り、自分の思いをまとめ、これからの暮らしを考えるきっかけにしていたくことを目的とする。	5地域	7:その他	①マネープラン②遺言相続について③これからの治療・ケアについて④介護予防・健康寿命、4つの分野の講演と書き方の説明。	1:主催							
20	ライフデザインノート出前講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	実際にライフデザインノートを書くことを通して人生を振り返り、自分の思いをまとめ、これからの暮らしを考えるきっかけにしていたくことを目的とする。	5地域	7:その他	ライフデザインノートとは、記入のポイントの説明。	2:共催							